

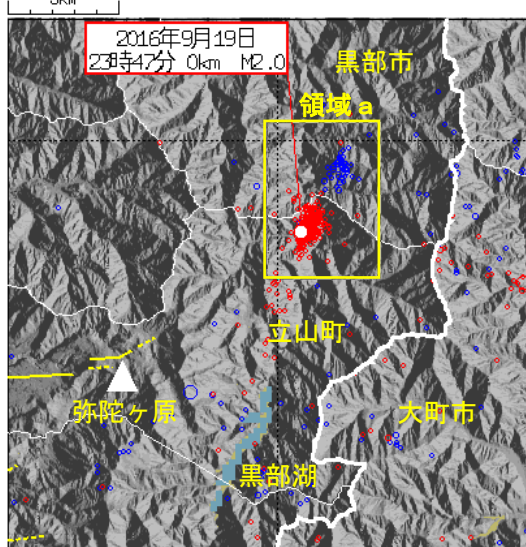
平成 28 年 8 月終わり頃から発生している 富山県東部の地震活動について

平成 28 年 8 月終わり頃から、富山県東部（黒部湖の北側付近）で発生している地震活動は、9 月 12 日頃から活発となり、19 日 23 時 47 分には一連の活動で最大規模（M2.0）の地震が発生しました。引き続き地震活動に注意が必要です。

地震の規模はマグニチュード 2 程度で、震源近くでは人が感じる程度の揺れとなっている可能性があります。

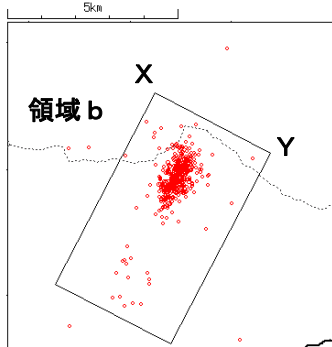
なお、活発な地震活動の領域から南西約 10km にある、弥陀ヶ原の火山活動には特段の変化は見られず、直接の関係はありません。

震央分布図(2016 年 4 月 1 日～9 月 20 日 07 時
深さ 0～20km、M0.0 以上、8 月以降の地震を赤く表示)

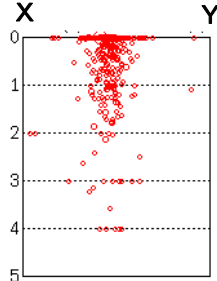


活断層(黄色)は地震調査研究推進本部による

領域 a 内の震央分布図

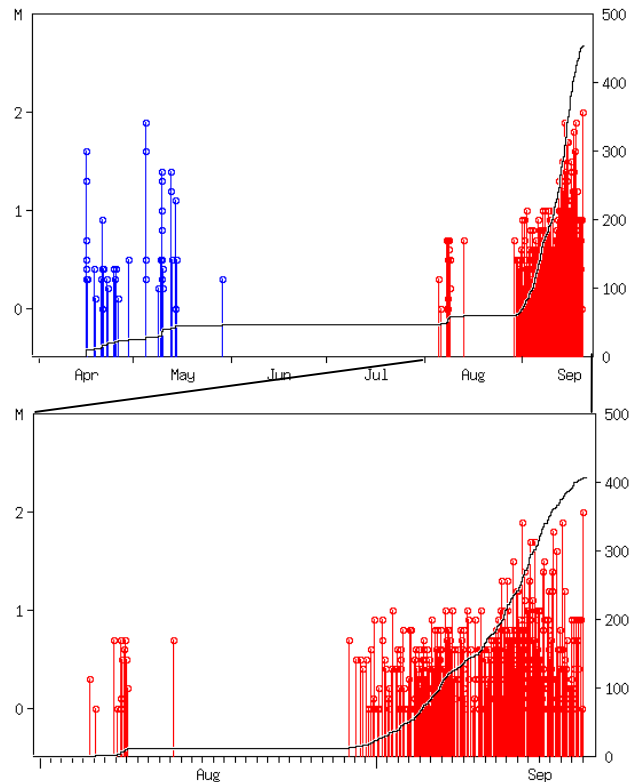


領域 b 内の断面図



注：震源は自動処理によるものを含んでおり、誤差の大きなものが表示されることがあります。

領域 a 内の地震活動経過図及び回数積算図



横軸は時間、左側の縦軸はマグニチュード、右側の縦軸が地震の積算回数。折れ線は地震の回数を足し合わせたものであり、丸のついた縦棒は、地震発生時刻とマグニチュードの大きさを表します。